

みんなの文芸



俳句

ことぶき俳句会

冬支度作務衣の紐の固結び
結論の出せぬままなり菊圍う
いも・南瓜戦争おもい冬支度
ストーブに足投げ出して蜜柑剥く
ししやも船見え隠れする海霧の中
左手に麻痺を残して雪が来る
カーテンを厚地に替えて今日終る
冬日和生ゴミに群つく鴉たち
大根を煮つめる箸を權にして

稲田 文江
大山みどり
越坂 順子
橋本 葉子
長谷川アキ
福原 仁子
松尾枝実子
渡邊 道
高橋 悦子

川柳

浦幌川柳会

町長出題 節電
多忙だと節電かねてこま鼠
節電にほのぼの続く雪明かり
節電に冬の夜長を早寝する
節電で子子孫孫に禍根なく
節電も未来への一步繋ぐ知恵
節電のさなかに停電暴風雨

星 愛子
加藤 未貴
橋本 葉子
山村 幹雄
阿部 麗紅
柴田 弘子

川柳

上浦幌句の会

課題吟 月
月明り思い出させる豆積みを
仲秋の名月足搔雲の上
月を見て話し母はお浄土に
月明かりとうきび齧る秋狐
娘に会いに長い汽車旅月が見え
名月が静かに聞きいる虫の声

福田すま子
芳川 乙美
朝日ヒロエ
笹島カヨ子
河村みよ子
大西 功

短歌

心友愛会

今日よりは素直に生きる我が余生
小さな望み明日に求めて
亡き母は夫への元へ手を合わせ
七十年振りねと宜しく告げる
ボランティア皆で作るスズメの子
豊かな個性楽しい手芸
今日も又自転車こいで出かけます
皆と楽しくスズメ作りに
朝早く窓をあければ初雪か
もう十二月冬の訪れ
紅葉を見ずして雪に先越され
ストーブ背にして曇り空をみる
会員の皆で戴く幸せは
美味しい食事いつも感謝で
孫二人可愛い女の子おしゃまで
幸祖母をさせて頂き
おばあちゃん逝きて淋しき部屋の中
気力も薄れ我がみ一人で
一日が小さな幸かみ縮めて
子等の幸福祈りて母は
子狐を見守る母狐事故なのか
途方にくれる母の胸中は
今までの心毒素吐き出して
坂道登り永遠への無えと
重ね着で寒さしのぎて冬ごもり
テレビ見ながらミカンの皮むく
悟り無き生きて行く価値風に乗せ
色あせぬ要に明日へと繋げ

長屋みよ子
小川 房子
富田さた子
小澤 つや
田代 チエ
堀井あやの
前川 静江
浅野 京子
角田美代子
文屋 房子
山岸 明美
佐藤 成子
千葉 光江
星 愛子

編集後記

■表紙の写真は、平成24年中に1歳になられたお子さん達です。どの子もみんないい顔してます！お父さん・お母さんのご協力でも今年も掲載させていただきました。ありがとうございました。

■1年はあつという間！もう2013年の幕開けです。

■初夢で見ると縁起がいいもの「一・富士、二・鷹、三・茄子」。由来は『徳川家康が好んだ富士山、鷹狩り、初物のナス』からきた。など諸説ありますが、それよりこの諺、六つ目まであったのを皆さんご存知でしたか？

三・茄子の後に『四・扇、五・多波姑(たばこ)、六・座頭』と続くそうです。四の扇は末広がりを意味して、五のタバコは煙が上昇する、だから昇り調子に。という意味らしく、六の座頭は『毛』がないから『怪我無い』という、いわゆる駄洒落です。初夢に『座頭』が出てくる人っているんでしょうか。...

■今月の表紙に『富士山・鷹・茄子』を入れました。お正月の暇な時に探してみてください。

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。

(川)